

「防火設備定期検査業務基準」2020 年改訂 WEB 講習開催のご案内

主催 一般財団法人日本建築防災協会

平成 28 年 6 月に施行された改正建築基準法により、同法第 12 条に基づく新たな制度として、防火設備定期検査報告制度が創設されました。本協会では、これに対応して、登録防火設備検査員講習を実施し、検査員を養成するとともに、防火設備定期検査の必携図書として、「防火設備定期検査業務基準」を発行しています。

このたび、平成 30 年に施行された建築基準法の防火関係規定の改正内容を取り入れるとともに、検査の手順や重要ポイントの解説及び写真等を大幅に充実させた 2020 年改訂版を発行いたします（「7. 「防火設備定期検査業務基準（2020 年改訂版）」目次構成と改訂のポイント参照）。

この「防火設備定期検査業務基準」をテキストとし、改訂のポイントを中心とした WEB 講習を実施することといたしましたので、防火設備の検査実務に携わる防火設備検査員および 1 級・2 級建築士、定期点検・定期報告担当行政職員の皆様には是非受講されますようご案内いたします。

■本講習は防火設備検査員の資格取得のための講習ではありません。

■本講習は建築士継続能力開発（CPD）制度認定講座（予定）です。

1. 講習・申込概要

WEB 受講：インターネットを利用し、受講期間中に各自のコンピューター等で受講していただきます。

（会場での講習はおこないません。）

受講（配信）期間： 令和 2 年 9 月 23 日（水）10:00～ 10 月 20 日（火）17:00

申込期間： 令和 2 年 9 月 1 日（火）～ 10 月 6 日（火）

※申込者に、受講のため必要な手続きの方法をメールにより送付します（「10. 視聴方法」参照）。

2. 視聴環境

受講に必要な視聴環境は以下の通りです（申込前に必ずご確認ください）。

通信環境： YouTube を標準画質で快適に視聴できること

カメラ等： スピーカー※付き（外付けでも可）の PC もしくはスマートフォン

（※ イヤフォンでも可）※視聴前に正しく機能しているかどうかを確認してください。

PC(OS)： Windows 8.1 または 10、Mac OS X（バージョン 10.0 以降推奨）

PC(ブラウザ)： Internet Explorer 11、Edge、Firefox、Google Chrome、Safari（最新版）

スマートフォン： iOS 10.0 以降・Safari、Android 5.0 以降・Chrome（最新版）

（参考）通信環境等の具体的スペック等を確認できる場合は、下記を参考にしてください。

回線速度 下り：512kbps 以上、上り：256kbps 以上

CPU： Celeron1GHz 以上、CoreDuo1.66GHz 以上、これらと同等以上の CPU

3. プログラム（予定）

科 目	講 師
防火設備を巡る最近の状況について（30 分）	国土交通省担当官
防火設備定期検査業務基準の改訂ポイント（90 分）	防火設備定期検査業務基準編集委員会 委員

4. 受講対象者 どなたでも受講していただけます。

5. 受講料（テキスト代含む） 8,800 円（税込）

6. テキスト（入金を確認後にテキストを送付いたします。）

「防火設備定期検査業務基準（2020年改訂版）」（発行：（一財）日本建築防災協会）

7. 「防火設備定期検査業務基準（2020年改訂版）」目次構成と改訂のポイント

目次	改訂のポイント
第1編 用語の定義・解説	
第2編 防火設備定期検査業務基準	・ 定期検査の事前準備方法、要領、手順の充実 ・ 検査計画図の記載例の追加
第3編 防火設備定期検査報告書及び作成要領	・ 施行規則及び告示の改正内容の反映 ・ 報告書の作成要領充実
第4編 防火設備の定期検査及び検査結果表	・ 検査結果図の記載例の追加
第5編 構造基準及び設置基準	・ 感知器等の構造基準及び設置基準の充実
第6編 防火設備検査項目解説	・ 各検査項目の解説の充実 ・ 要是正等の写真の大幅な充実 ・ 検査対象となる防火扉・防火シャッターの種類追加と解説の充実 ・ 4年間の検査に関する質問等に対する回答の反映
第7編 防火設備定期検査に係る関係法令	・ 各種法令の改正の反映

8. 協力および後援（予定）

協力：国土交通省、一般社団法人日本シャッター・ドア協会

後援：一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、
日本建築行政会議、公益社団法人ロングライフビル推進協会、建築物防災推進協議会

9. 申込方法

本協会ホームページ（講習・検定＞防火設備定期検査業務基準講習）の受講申込フォームから必要事項を入力し、お申し込みください。その後、ご入力いただきましたE-mailアドレスに「仮受付完了のご案内」をメール送信いたしますのでそのメールに受講料の振込証の控えの画像（PDF等）を添付の上、ご返信ください。

（振込手数料は受講者様でご負担いただきます様、お願いいたします。）

＜受講料の振込銀行口座＞

三菱UFJ銀行 虎ノ門支店 普通 2937730

（一財）日本建築防災協会 ザイ)ニホンケンチクボウサイキヨウカイ

10. 視聴方法

① 初回ログイン

ご入金確認後、「サイトログインのご案内」をメールにより送付します。このメールに記載された初回ログイン用のURL、IDにより初回ログインを行ってください。

その際に、パスワードの設定と、ご本人の顔写真のカメラによる撮影と登録をしていただきます。

※1：カメラへのアクセスを求めてきますので、許可をしてください。一度カメラのアクセスを拒否してしまった場合は、再度URLにアクセスするのではなく、ブラウザの設定画面から「アクセスを許可する」を選択して頂く必要があります。

※2：この時に撮影した顔写真により、動画視聴時の本人確認を行いますので、サングラス、レンズの色の濃い眼鏡、マスク及び前髪などが目を隠すなど、顔が確認しにくくならないようお願いいたします。

※3：「サイトログインのご案内」送付後は返金対応いたしません。

② 受講

パスワードの設定をしていただいた後に「受講のご案内」をメールにより送付いたします。

記載されたURLにアクセスして、ログインID（①と同じ）、パスワード（初回ログイン時に設定）によりログインしてください。

その後、視聴したい科目を選択して視聴してください。

各科目の視聴時に、ご本人が視聴されているかの確認をおこないます。（「11. 本人確認について」参照）

※1：視聴前にカメラへのアクセスを求めてきますので、許可をしてください。拒否した場合は先に進めません。

※2：どの科目より視聴しても問題ありません。

※3：途中で視聴を停止した場合は、次回アクセス時には、前回停止した箇所からの視聴となります。

※4：同じ科目を繰り返し視聴していただくことができます。また、巻き戻しての視聴もできます。

※5：受講（配信）期間の延長はございませんので、受講（配信）期間内での受講をお願いいたします。

11. Q&Aについて

本協会ホームページ（講習・検定＞防火設備定期検査業務基準講習）に「Web講習によくある質問」などを掲載いたしますので、ご確認ください。

講習実施に関するお問合せ先 **（一財）日本建築防災協会 普及事業部（TEL：03-5512-6451）**